

12月の校内研修に向けて

1 研究テーマ

一人一人の学びを保障する学習指導の在り方
～知識・技能を活用する授業づくりを通して～

2 チャレンジ事項

12月のチャレンジ事項

一人一人の学びに目を向けよう！！

公開する先生だけでなく全ての先生が
普段の授業で意識！

【授業者として・・・】

★学べている？ 困ったときに関わっている？

→ 児童の様子をよく見てつないでいく

授業づくり

*課題でつなぐ（ジャンプの課題／身近な課題）

*活動（モノ）でつなぐ（興味関心のわく活動）

授業中

*仲間をつなぐ（聴き合う・寄り添う関係） → ペア・グループ

*教師がつなぐ（声かけ／意図的指名／足場かけ／同じ土俵にあげる）

★どんな足場かけが必要？

→ 児童の学びをよく見ていく

*本時に身につけさせたい力を意識

*わかっていることではなくて 困っているところに注目
（発言／つぶやき／ノート・・・）

*足場かけ → 教材研究から予想されるもの＋授業中の児童の学び

【参観者として】

★見取りのレベルアップ

*見取りやすい子

見取りにくい子

＞ みんなで どう埋めていくか



研究協議＝参観者の見取りのレベルアップをめざして！

そういう見方もあるのか！

自分の気付かなかったところに気付いていけるように！



*全体協議で全員発言（1人30秒）＝1番のトピックスを！！

→ 学びの事実を実名で（自分の見たこと・協議で知ったこと）&そこから学んだこと

→ 授業の場面ごとに振り返る



一人の子に注目して授業参観！

①気になる子を見つける。（表情が冴えないな・・・話聞けないな・・・関わっていないな・・・）

②記録（写真／教師の発言や児童の反応をメモ）をとりながら授業を見る。

・先生の発言を聴いて

・友達の発言を聴いて

・ペア／グループのときの様子は？

③どんな時にその子が変わったか／また変わらなかったのはなぜか？→何を学んだか